

情報リテラシ第二 (1b/3b)

第4週

プレゼンテーション作成

グラフ作成 (続)

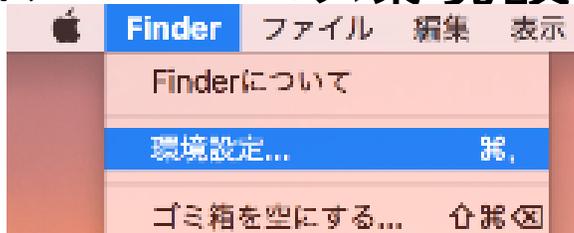
文書作成

準備と注意

今回の演習ではMac OSが認識できない拡張子を使います。うっかりすると想定外の拡張子が付き、それに気付くのも修正するのも難しくなります。想定外の拡張子が付いていないか分かるように、また、そうなったときに簡単に修正できるように準備をします。また、想定外の拡張子が付かないようにCotEditorの使い方に注意します。

準備:Finderに拡張子を表示させる

1. Finderを起動する
2. Finderメニューの環境設定を開く
3. 詳細の「すべてのファイル名拡張子を表示」を選択



注意: CotEditorでファイル保存するとき

- 必ずファイルメニューの保存で行え
- ウィンドウ上部の「名称未設定」をクリックしてファイル名を指定して保存しないこと



宿題: プレゼンテーションの下調べ について

- 気を付けるとよい点
 - 情報源の記録
 - 一次情報か?
 - 情報源の立場 (誰かの立場を擁護しているか? 中立か?)
 - 事件の構図を一般化したら困らないか?

課題: プレゼンテーション (スライド作成)

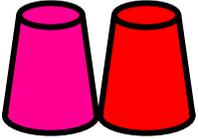
指定されたテーマに関する発表スライドを作成し OCW-iで提出せよ

- 作成するスライドは
 - 調査した事件がどういうものであったか、何が問題となったのか、教訓や残された課題を説明する
 - 枚数は3枚 (これを元に説明をすると3分かかる想定)・(どうしても必要な場合は4枚でもよい)
 - 表紙をつけないこと(氏名なども書かないこと)
(※通常のプレゼンテーションではもちろんつける)
 - 文章だけでなく、図や色やアニメーションを使ってもよい
 - PowerPointで作成せよ (提出ファイルも .pptxまたは.ppt形式)
- 留意点は次週に説明する
 - 字の大きさ、色の使い方、文字の量、図の使い方、箇条書きの原則、出典の明記など
- 期限: 7月16日(火)

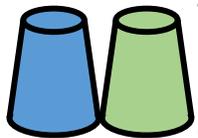
PowerPointによるプレゼンテーション作成

1. PowerPointの起動
2. スライドを1枚追加する
3. 文章を書く
4. 箇条書き
5. 文字の色や大きさ
6. 図を描く
7. アニメーション
8. スライドショー
9. 保存

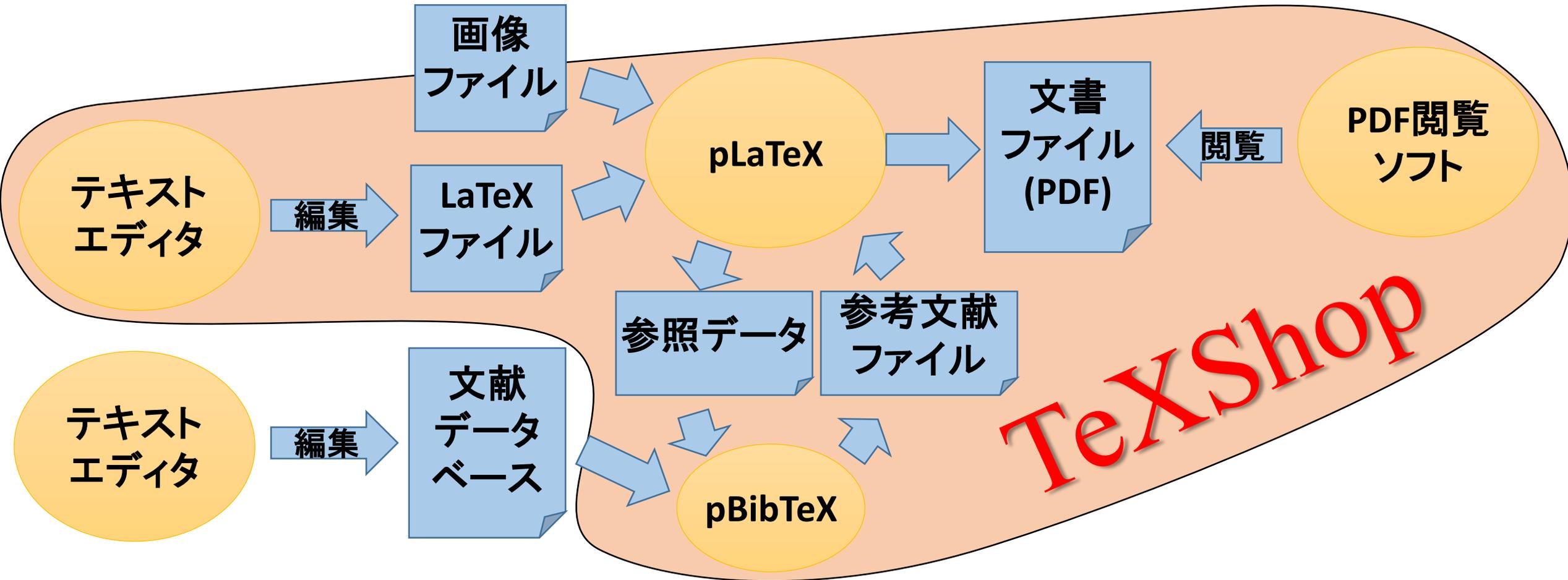
グラフ作成: 実習B



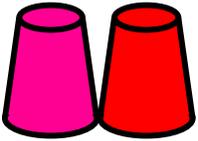
1. 図3を作成するための描画レシピを見つける
2. 中を見て、データファイルのパス名と、出力する画像ファイルのパス名を確認する
3. gnuplotと描画レシピを使って画像ファイルを作成し、結果を確認する。
画像ファイルの大きさを確認
4. 描画レシピを編集して、出力形式をPNGに変更する。出力ファイル名の拡張子も変更する。作成された画像ファイルの大きさと見た目を確認する
5. 描画レシピを編集して、Y軸を対数スケールに変更する。図3のような結果になれば完了
6. 図7を作成するためのデータファイルが何かを考える
7. 1~5までで作った描画レシピをコピー



LaTeXによる文書作成

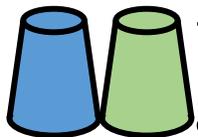


簡単なLaTeX文書の作成



1. TeXShopを起動する (Finder: 移動/アプリケーション/TeX)
2. TeXShopメニュー/環境設定.../内部設定を開き設定プロファイルのところの pTeX (latexmk) を選択しOKを押す
3. TeXShopを終了する (TeXShopメニュー/TeXShopを終了)
4. TeXShopを起動する
5. LaTeXファイル編集画面に右を書いてcircle.texという名前で保存

6. 「タイプセット」を押す

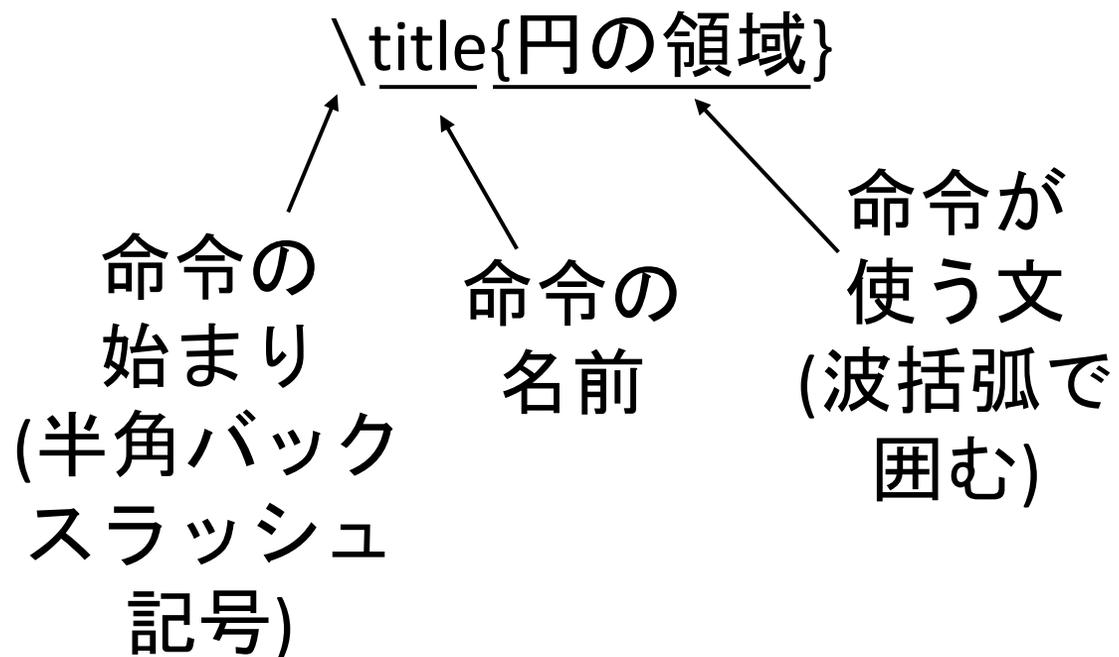


7. circle.pdfが表示される
8. LaTeXファイルに間違いを混入させて「タイプセット」した結果を観察 (「エラー箇所」ボタンは何?)

```
1 \documentclass{jsarticle}
2 \title{円の領域}
3 \begin{document}
4 \maketitle
5 \section{円の式}
6 原点中心の半径  $r$  の円は
7  $[ x^2 + y^2 \leq r^2 ]$ 
8 で表される。
9 \end{document}
```

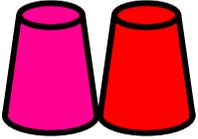
LaTeXファイルの中身

- 命令の形

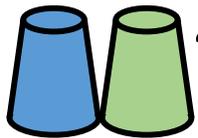


```
1 \documentclass{jsarticle}
2 \title{円の領域}
3 \begin{document}
4 \maketitle
5 \section{円の式}
6 原点中心の半径  $r$  の円は
7  $[ x^2 + y^2 \leq r^2 ]$ 
8 で表される。
9 \end{document}
10
```

実習: 文書作成



1. テーマ2 科学技術文書執筆の「実習教材」をダウンロードする
2. theme2-writing というフォルダがダウンロードされるので、それを適切な場所へ移動する
3. TeXShopでpaper.texというファイルを開く



4. 「タイプセット」を押し、できあがった文書を見る
5. 文書中、青字で「修正箇所」となっている場所を修正する
 - model.pdfと(ほぼ)同じ結果になるように
 - hints.pdfには随所に旗印のアイコンがあり、クリックすると説明ヒントのページが表示される